

木のすまい新

「シリーズあれから2年」

9月に入りの厳しい暑さもひと段落、過ごしやすい季節となってきました。さわやかな風に吹かれながら、2年前に新築工事をされた丹波市のH様邸を尋ねました。

H様はお子様4人とご夫婦の6人家族。お茶屋さんを経営されているということから自然環境に関心をもたれています。住まいに關しても極力機械による冷暖房を避けたい思いを取り入れた設計となっています。

「湿度を落とすと、体感温度がすぐ下がってしまう。知っていると」とご主人に講習もしていただきました。「一般に湿度を10%下げると体感温度は1度下がると言われています。H様邸は、壁や床内に自家製の炭を組み込んで調湿効果をおあげています。「蒸気で過剰な湿度を吸い取ったときや冬の冷たさを回避するために、床は無垢材にしました。肌触り重視よ」と奥様も無垢のフローリングに大満足！ お部屋に入った時、洗濯物を部屋干されていたにもかかわらずカラッとしていました。生活の中で、何よりも大敵の湿度が炭・無垢材により大いに調湿されることばとても嬉しいですね。

木のすまい仕様の家 「じめじめ湿度を抑えた家」



気になる汚れや傷などはお子様が大きくなられた時に、思い出話に花を咲かせることでしょうか。また、お子様のアレルギーも、極力自然素材を取り入れたことで、体調もいいそうです。

建物の背景にある自然の景色が大変お気に入りです。リビング南面にある大きな掃き出し窓からは、四季折々の風景を楽しむことができます。

そしてこの四季の変化を感じつつ、柔らかな木の温もりに包まれて、これからもご家族が健康に過ごされることを願っています。

木の家
ひょうご木のすまい協議会
Vol. 03
NOVEMBER
DECEMBER

京都議定書と森林

京都議定書が発行され、日本は温室効果ガスの削減義務が課せられました。その削減率6%。



「なんだそんなことか」と思われるかもしれませんが、これを国内努力で減らすとなると、1ヶ当たり約四万円かかると言われています。1%減らすのに約五千億円、6%だと、三兆円。膨大な額になります。

そこで実現できる数値として3.9%(森林吸収)、1.6%(排出量取引)、0.5%(国内削減)に割り振られたのですが、2010年に至ってのガス排出量を先日政府はさらに6%の増加と公表。よって我々は合計12%の削減義務を背負うこととなってしまいました。増加分の6%はすべて国内削減の0.5%に上乗せされ、二酸化炭素削減のため、森林吸収もさることながら、新たな社会システムの構築、ライフスタイルの大変革が遅まきながら、真剣に問われ始められています。

ひょうご木のすまい協議会
会長 三波 啓介

【兵庫県林務課からのお知らせ】

平成19年度下半期兵庫県産木材利用木造住宅特別融資制度が決定しました。
新築・増改築
最高融資額・2,000万円
金利融資：2%固定
返済期間：25年以内
リフォーム
最高融資額：500万円
金利融資：2%固定
返済期間：10年以内
平成20年3月31日までに融資実行されるものに適用されます。
<http://web.pref.hyogo.jp/>

ーひょうご木のすまい協議会のイベントご案内ー

●シーガ芦屋モデルハウスが今秋オープン

芦屋ウォーターフロントに兵庫県産木材を使用した、木の住まいのモデルハウスがオープンします。シーガ芦屋は兵庫県企業庁による県産木材使用住宅建設及び販売事業で建築条件付宅地分譲18区画(建売住宅分譲:3区画含む)を県審査委員会の選考で当選した3事業者により運営販売を行っています。
モデルオープン：11/10(土) AM10:00より
土地販売価格：2,971.1万円より
土地面積：204.62㎡(61.89坪)～340.49㎡(102.99坪)



●ひょうごの木で家を建てる『家づくりセミナー』(第2クール)

兵庫県産の木材を利用した家づくりを学ぶ「家づくりセミナー」を開催します。再生産可能で産地や性能・品質が明確な県産木材を活用した住まいづくりは、安全で安全、しかも環境との共生にも配慮した健康で楽しいライフスタイルを提供します。計四回の講座を通し、木の家の良さや家づくり進めていく上でのポイントを図解や映像を活用し解り易く解説します。

・開催日
【第1回】H19年11月17日(土)
【第2回】H19年12月15日(土)
【第3回】H20年 1月26日(土)
【第4回】H20年 2月23日(土)
・時間 13:00～15:00
・費用 4,000円(4回分)
・場所 兵庫県民会館
JR・阪神「元町」駅より徒歩7分
地下鉄「県庁前」東1・2番出口すぐ
市バス「県民会館前」下車すぐ



※詳しくはお問合せ下さい